

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

※本製品の障子上げ下げ機構は、滑車とワイヤーを用いたバランス機構です。

取扱いの際は、下記の指示にしたがってください。

■取扱い上のお願い

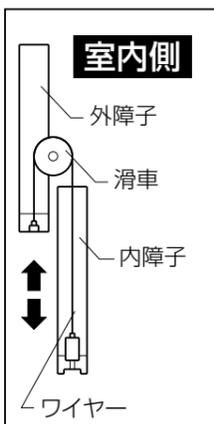
●障子の上げ下げは、必ずガラスを入れて本体を立ててから、行ってください。

●本体を上下逆さにして立て掛けしないでください。
(ワイヤーのたるみ・飛び出しの原因になります。)

●ワイヤーが飛び出した場合は、下記のどちらかの方法でワイヤーを元に戻してください。

方法1…本体を立て、障子を2枚とも同時に下げます。

方法2…ガラスを入れて本体を立て、2~3回上げ下げします。



■樹脂サッシ取扱い上のお願い

●樹脂は、アルミに比べ変形・破損しやすいため、取扱いにおいては下記をお守りください。

保管について

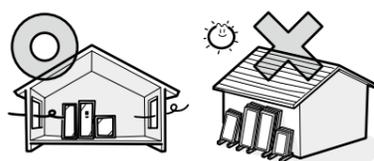
●サッシ(梱包品・完成品とも)は直射日光を避け、建物内の風通しのよい場所に保管してください。

●樹脂は熱により変形するおそれがありますので、炎天下の屋外に放置しないでください。

運搬について

●車で運搬する場合は、ダンボールなどを下に敷いてください。又、ロープ掛ける場合は樹脂型材にロープが直接あたらないようにしてください。

●運搬に使用する馬台にゴムの養生がしてある場合は、樹脂型材がゴムに直接あたらないよう、ダンボールなどははさんでください。直接あたるとくっついたり跡がついたりするおそれがあります。



■施工される方へのお願い

●本製品を使って住宅防火戸デュオPG/SGを組立てる場合、「住宅防火戸取扱い事業所」として登録されていることが必要です。

■樹脂サッシ施工上のお願い

●ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。

●樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

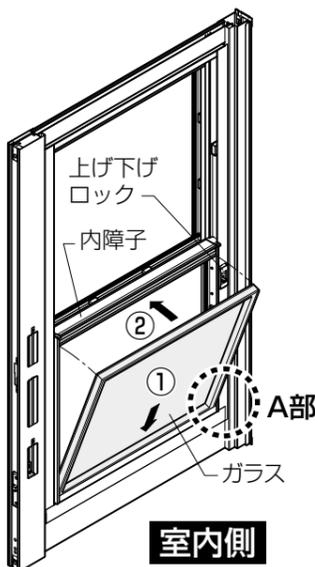
●組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

●樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■ガラスの入れ方

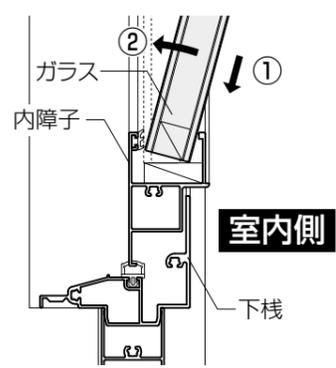
※図はデュオPGになります。デュオSG・シンフォニーも同様の手順で行ってください。

①上げ下げ障子を閉め、上げ下げロックを施錠します。内障子にガラスを入れ、左右ののり込み寸法を均等にします。



■A部詳細図

※ガラスは、上げ下げロックを掛けた状態で、内障子から先に入れてください。



お願い

※把手・引手は、ガラスを入れた後に取付けてください。先に取付けるとガラスが入らなくなるおそれがあります。

②押縁を内障子にはめ込みます。
シンフォニーの場合…縦→横の順
デュオSG/PGの場合…横→縦の順



③後付けビードでガラスを固定します。

④同様の手順で外障子にもガラスを入れます。

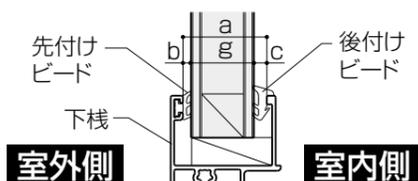


■ガラスビードの使用区分

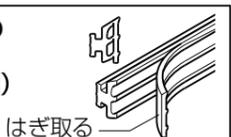
※ガラス厚に応じた後付けビード(右表)をお使いください。
(住宅防火戸本体には同梱)

※住宅防火戸デュオPG(複層ガラス)本体には後付けビードを2種類同梱しています。一覧表をもとに使い分けてください。

※住宅防火戸用にてガラス厚8mmか18mmのガラスを使用する場合は、先付けビードをはくりしてください。



■先付けビードのはくり方法(住宅防火戸用)



■ガラスビード一覧表

デュオSG(単板ガラス) a=14	デュオPG(複層ガラス) a=24		シンフォニー(複層ガラス) a=29		先付けビード(b)	非防火				防火	
	ガラス厚(g) (mm)	ガラス厚(g) (mm)	ガラス構成例	ガラス厚(g) (mm)		ガラス構成例	デュオSG/PG 後付けビード(c) (別売り)	シンフォニー 後付けビード(c) (別売り)	デュオSG/PG 先付けビード(b) (住宅防火戸用)	デュオSG/PG 後付けビード(c) (住宅防火戸用)	
2	12	3-6-3	—	—	3	9	—	—	—	—	
3	13	3-6-4	18	3-12-3	3	8	8	—	—	—	
4	14	3-6-5 4-6-4	19	3-12-4	3	7	7	—	—	—	
5	15	4-6-5	20	3-12-5 4-12-4	3	6	6	—	—	—	
6	16	3-6-6.8 5-6-5	21	4-12-5	3	5	5	4	4	4	
6.8	17	4-6-6.8 5-6-6	22	3-12-6.8 5-12-5	3	4	4	4	4	3	
8	18	5-6-6.8 3-12-3	23	4-12-6.8	3	3	3	3 (はくり)	3	3	